

第 3378 回例会 (令和 5 年 2 月 8 日・水)

今週のプログラム

2月8日(水) ゲストスピーチ

「しまね文化振興財団の取組み」

しまね文化振興財団 専務理事 まつうらよしひこ 松浦芳彦氏

次週のプログラム

2月15日(水) 会員スピーチ

「『未来の空のために』
持続可能な社会を目指して」

日本航空(株)山陰支店長 たなはし まなぶ 棚橋 学氏

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
2月20日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
2月21日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
3月9日(木)	平田	ホテルほり江
3月16日(木)	松江東	ホテル一畑
3月20日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
3月23日(木)	平田	ホテルほり江
3月30日(木)	松江東	ホテル一畑

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため状況により急遽変更(ビジター受付なし)もございますので事前に事務局へ確認願います。

2023年2月～3月の予定(★衛星クラブ含む)

2月8日(水) 70周年記念誌部会 例会終了後

2月12日(日) 地区チーム研修セミナー

※ 2月22日(水) 休会

★ 2月25日(土) 衛星クラブ単独例会
14:30～16:00 (14:15集合)
宍道湖西岸なぎさ公園
出雲市斐川町坂田(現地集合)
宍道湖ヨシ刈活動です

3月1日(水) 定例理事会

3月4日(土)～5日(日)
会長エレクト研修セミナー(PETS)
ホテル一畑

3月12日(日) 第3・第4・第5グループ合同
Intercity Meeting
13:00～17:30

ホスト: 松江東RC
会場: ホテル一畑 平安

3月15日(水) 職場訪問例会(第2回)

13:00～17:10
中国電力島根原子力発電所
(松江市鹿島町)
バスにて移動

※ 3月22日(水) 休会

第3377回例会記録

令和 5 年 2 月 1 日 (水・雨)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	65	50 (リアルタイム 48)	15	83.33	80.00
衛星クラブ	10	5 (リアルタイム 4)	5	50.00	-

メーカーキャップ: 錦織 (松江東)、天野、景山、木村 (理事会)

会務報告

佐藤会長

- 本日は会員スピーチです。
日本銀行 松江支店長 はせがわけいすけ 長谷川圭輔会員
- 衛星クラブ紹介 (1名出席)
くわばらまさき 桑原正樹会員

木村副幹事

- 友末ガバナー事務所より連絡
大雪のためガバナー月信2月号配送遅延です。
- 米山記念奨学会より確定申告用領収証が届きましたのでボックスに入れております。
ロータリー財団からはまだです。
- 衛星クラブ単独例会のご案内
週報に掲載の通り、2月25日(土) 宍道湖のヨシ刈りへの参加がありましたら事務局まで。
- 本日例会終了後、定例理事会開催

委員会報告

● 親睦・出席委員会
出席報告

目次会員

プログラム

「最近の金融経済情勢」

日本銀行 松江支店長 長谷川圭輔氏

料ですが申込が必要ですので、ご希望の方は私に声をかけてください。インド大使および総領事も来られる予定になっています。

信太、今井（出席100%賞）

大居、川内、矢野、谷口正（誕生月）

勝部（結婚月）

ベストメッセージ賞：該当者なし

司会 山尾義己会場監督

ニコニコ箱

24,000 円

佐藤、森岡、大野（長谷川支店長のスピーチに！）

信太（全ての山の最高点を目指す長谷川さんのスピーチを楽しみにしています。）

谷口博（中村記念館では、インド総領事館との共催で今月23日に「インド舞踊の公演」を行います。入場は無

【2月理事会報告】

承認事項

- ・ 米山奨学生受け入れの件
2023年4月～2024年3月（1年間）
- ・ 3月15日（水）職場訪問例会の件

ひとこと
随想

地域の多様性や強みを活かした取組に向けて



しろ うず てる ゆき
白 水 照 之

白水照之と申します。山陰両県を担当する松江事務所長として着任しました。どうぞ、よろしくお願いいたします。昨年10月に初めて松江を訪れましたが、羽田から出雲空港に向かう飛行機から眺めた景色は、今でも目に焼き付いています。着陸態勢に入った機体から、大山、中海、宍道湖、松江城など山陰の雄大な自然や歴史遺産の一部を垣間見ることが出来ました。私の故郷は福岡県で、福岡空港へ向かう空路において、志賀島、玄界灘、水城などのランドマークを空から眺めるのを密かな楽しみとしていました。当然の地元びいきとして、福岡上空から見える景色ほど心躍るものはないと思っていましたが、山陰の雄大な景色を目のあたりにして、この認識を改めました。山陰の自然や歴史遺産を出来るだけ多く見て回りたいです。

着任にあたって山陰の経営者や政財界の皆様への挨拶に伺った際、皆さまからご指摘があった山陰の地域課題について、思ったことを2点ほどご紹介します。

1つ目は、人手不足についてです。昨年11月、出雲の神在月による観光イベントや全国旅行支援の効果もあり、松江市内ホテル旅館に多くの観光客が宿泊しました。一方で、タクシー運転手が不足しており、観光客がタクシーを呼んでも捉まらないケースが多いと聞きました。考えられる要因

は、運転手の高齢化、コロナ禍の需要不足による離職増加など。短期的な解決は難しい課題と思いますが、地域人材の副業・兼業解禁による働き方改革、MaaS（Mobility as a Service）導入による複数の公共交通を統合したサービス提供など、まずは限られた地域資源を最大限に活かす取組に期待したいです。

2つ目は、地域交通に関する話題です。特に、高規格幹線道路の整備の遅れなどに伴う、山陰の東西の移動にかかる時間的コスト、それに伴う地域間格差に対する指摘が印象に残りました。中海・宍道湖・大山圏域市町会において議論されている、圏域を結ぶ地域高規格道路（中海・宍道湖を8の字で繋ぐルート等）に期待する声もありました。一般的に、自治体における圏域連携は、地域間の利害調整など難しい面があると言われるますが、地域課題の共有や自治体毎の強みを活かした観光戦略の検討など、圏域一丸となって取り組む姿勢が素晴らしいと思いました。

地域創生は、全国どこの地域においても、関係主体が試行錯誤しながら取り組んでいる印象です。共通しているのは、地域に対する熱い思いではないでしょうか。私自身も、山陰ならではの特徴や強みを活かした地域創生に向けて、少しでも貢献できるように頑張りたいです。

（政策投資銀行）